

VI. 研究

1. 研究活動

(1) 研究業績

1) 研究業績基準

<著書>

(1 1 学術書) 博士論文、単・共・編著を問わないが直接執筆に参加した専門書。編者のみの場合は(1 2 その他)とする。

(1 2 その他) 学術書以外の専門分野の著書(教科書、入門書、啓蒙書等)。

<学術論文(原著論文)>

(2 1 学会誌) 学会誌及び専門誌等で査読を受けた論文。

(2 2 紀要) 査読を受けた紀要論文。査読を受けない論文は(2 3 その他)とする。

(2 3 その他) 上記以外の学術論文。

<学術論文(総説)>

(2 4 総説) 学会誌や専門誌などに掲載された総説、解説、展望等。

<翻訳>

(3 1 学術書) 専門書及び専門分野における教科書、入門書等。

(3 2 その他) 専門分野以外の翻訳書。

<作品及び演奏発表等>

(4 1 作品及び演奏発表等)

情報処理による絵、音楽等の作品で公的に発表されたもの。

体育・スポーツの分野における作品で公的に発表されたもの。

(例：ダンス、体操などの発表)

<学会記録>

(5 1 一般発表) 学会及び各種学術研究会での発表で記録に残るもの。

(5 2 特別講演)

(5 3 シンポジウム、パネル)

(5 9 その他)

<口頭発表 記録に残らないもの>

(6 1 一般発表) 学会及び各種学術研究会での発表で、その内容は記録に残らないが発表年月日・機関・題目が残るもの。

(6 2 一般発表)

(6 3 シンポジウム、パネル)

(6 9 その他)

<その他の文筆活動>

(7 1 その他の文筆活動)

公的に発刊された出版物に掲載された著作で、専門・専門外を問わないが業績としてふさわしい水準のもの。

<その他>

(8 1 症例研究(医))

(8 9 その他) 上記の全ての業績区分に含まれないが、業績としてふさわしい水準のもの

(注) 本基準の運用については各学科に任せるものとする。

2) 研究業績一覧

学科	著書		学術論文		翻訳		作品演奏		学会記録		口頭発表		その他の 文筆活動		その他		計
	単著	共著	単著	共著	単著	共著	単著	共著	単著	共著	単著	共著	単著	共著	単著	共著	
情報処理科	—	2	6	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	1	—	10
国際文化学科	1	1	4	—	—	—	—	—	1	—	1	—	2	2	—	—	12
計	4		10		—		—		2		1		4		1		22

<研究業績表の見方>

著者・発表者	著書・論文・演題名等		
発行所・掲載誌・学会等	巻・号	ページ	発表形態
概 要			

<研究業績内容>

《情報処理科》

赤井ひさ子	比較教育学事典 (項目: Nerhu, Jawaharlal)		
日本比較教育学会編 (ISBN:978-4-7989-0127-5) (共著)		p. 307	著書 (その他)
インドの独立運動に貢献した Jawaharlal Nerhu (1889-1964) についての項目を執筆した。Nerhu の教育分野での業績と歴史的立場づけを簡素に記述した項目。			
赤井ひさ子	インドの初等教育と初等教員養成		
アジア教育史の開拓 (ISBN:978-4-88594-468-0) 古垣光一編 アジア教育史学会 (共著)		pp. 429-450	著書 (その他)
「アジア教育史の開拓」(東洋書院) に収録された論文で、インドにおける初等教育と初等教員養成について、伝統的教育、英国植民地化での教育、独立後から現代につながる特徴と研究動向を検討し、初等教員養成の研究の問題点・課題を明らかにしたものの。			
矢原充敏	A fractional divider by astable multivibrator using switched-capacitor circuit and its application PLL		
ICIC Express Letter	Vol. 6, No. 2	pp. 535-541	学術論文 (欧文学会誌)
本論文では、無安定マルチバイブレータの時定数回路の抵抗部分に用いる SC 回路を複数並列に構成し、これを多相のクロックで駆動することにより、これが非整数分周回路として動作することを明らかにしている。また、PLL の位相比較器として提案する非整数分周回路を、電圧制御発振器 (VCO) として多相クロック VCO を用いると、無安定マルチバイブレータの時定数回路を構成するキャパシタの値を変えるだけで擬ロックに陥ることのない非整数通倍の PLL 回路として良好に動作することを明らかにしている。			
矢原充敏	自起動可能な CMOS-XOR/XNOR 積分形無安定マルチバイブレータ		
電気学会論文誌	Vol. 132, No. 3	pp. 485-486	学術論文 (和文学会誌)
CMOS-XOR/XNOR ゲートを用いて構成した積分形無安定マルチバイブレータは、自起動することが可能であり、時定数に対する発振周波数の関係も非常に良好である。			
矢原充敏	低電圧で自起動可能な微分形動作の CMOS-XOR/XNOR 無安定マルチバイブレータ		
電子情報通信学会論文誌	Vol. J95-C, NO. 5	pp. 101-104	学術論文 (和文学会誌)
CMOS-XOR/XNOR ゲートによる微分形動作の無安定マルチバイブレータは、3 個のゲートを用いて構成すると起動用の不可回路が不要で、かつ電源電圧が低い場合にも自起動する。また、その発振周波数の計算値と測定値がよく一致することを明らかにしている。			
八尋剛規	オンライン型プローブパーソンシステムにおける位置情報送信タイミングの検討		
日本産業技術教育学会九州支部論文集	20 号	pp. 27-34	学術論文 (和文学会誌)
オンライン型プローブパーソンシステムに適した位置情報送信タイミング決定アルゴリズムについて、針路の変化に注目した 3 つの手法の提案を行う。実際に自動車等で移動したときの走行軌跡をサンプルデータとし、それぞれの手法についてシミュレーションを行い、その有効性について検討を行った。その結果、針路変化を位置情報送信の直接的なトリガとするのではなく、タイマー機構の採用や副次的に得られる値をトリガとすることで、より最適な解が得られることが分かった。			
赤井ひさ子	インドの初等教員養成：独立後の変化と県レベルでの養成への一考察		
東海大学短期大学紀要	第 46 号	pp. 43-50	学術論文 (紀要)
独立後のインドの初等教員養成について、連邦政府の政策の変化を検討し、各州下の各県レベルでの初等教員養成の実例を、筆者が行った調査をもとに分析を加えた。教育の地方分権化が軌道に乗りつつあるインドの初等教員養成の実地調査報告でもある。			
八尋剛規	トラッキングシステムにおける位置情報送信タイミング決定アルゴリズムの検討		
東海大学短期大学紀要	46 号	pp. 29-36	学術論文 (紀要)
ユーザ行動分析手法のひとつの要素として位置情報がある。位置情報を連続して記録すると軌跡になるが、長時間・長距離の移動になれば、それに比例してデータ数が増加し、メモリーや通信環境・ハードウェア環境がチープな場合は、逆に重荷となる。そこで本稿では、軌跡としての必要最低限の情報を残しながら、その記録ポイントを削減するための手法について検討し、実証を行った結果の報告である。			
八尋剛規	オンライン型プローブパーソンシステムにおける位置情報送信タイミングの検討		
日本産業技術教育学会第 25 回九州支部大会講演要旨集		pp. 81-82	学会記録 (一般発表)
GPS を内蔵したスマートフォンなどを利用したプローブパーソンシステムにおいて、バッテリー消費やネットワーク輻輳に考慮した位置情報送信タイミングのアルゴリズムを提案し、シミュレーションした結果を示し、その有効性などについて報告を行った。			
矢原充敏	電圧制御発振器および電圧制御発振方法		
特許	特許第 4984284 号		その他

《国際文化学科》

林鍾大	初級から上級までよく分かる完全マスターハングルリスニング		p. 212	著書（その他）
韓国語の発音に対し、子音と母音とに分け、それぞれの音がどのような発音になるのか韓国語に数多く存在する発音の一般的なルール、また、特殊な読み方などを分かりやすく解説。				
藤本幸男	旅行業概論-新しい旅行業マネジメント-第3章「海外旅行」		p. 34	著書（その他）
日本国際観光学会（共著） 空の自由化に伴う世界の航空業界の熾烈な戦いや、同質の低価格競争からの脱却に悩むなど、日本の海外旅行が直面する内外の課題は大きい。感動産業をリードする海外旅行の今後の飛躍を期した業界解説書。				
岡本武志	不活動に伴う骨量減少のメカニズム解明の為の動物モデルの検討		pp. 1-6	学術論文（紀要）
東海大学短期大学紀要 第46号 本研究では、ヒトのベッドレスト実験で認められる筋萎縮と同様の表現型を示すギプス固定モデルが、ラット下肢骨における骨量および骨密度に及ぼす影響について検討した。これまで多用されてきた尾部懸垂モデルと同様の結果が得られ、不活動モデルとしての有用性を確認することができた。これらの結果から、本研究で用いたギプス固定モデルは、不活動状態が骨量や骨密度に及ぼす影響を検討するための動物モデルとして有用であることが示された。				
岡本武志	短期間の不活動状態が回復期における成熟期ラットの骨密度に及ぼす影響		pp. 7-12	学術論文（紀要）
東海大学短期大学紀要 第46号 本研究では、成熟期ラットを対象に、短期間の不活動が不活動解除後の回復期の大腿骨骨密度に及ぼす影響について検討した。10日間のギプス固定によって大腿骨の骨密度は低下しなかったにもかかわらず、20日間の回復期間後には顕著な骨密度の低下が認められた。これらの結果から、不活動期間に骨量減少の生じない短期間の不活動であっても、成熟期においては回復期に骨量減少を生じさせることが明らかとなった。				
北濱幹士	明治時代後期に尋常小学校における夏期休暇 一宮崎県の公文書資料と夏休みの宿題の事例を中心に		pp. 13-19	学術論文（紀要）
東海大学短期大学紀要 第46号 宮崎県の公文書資料と明治時代後期に実際に使用された夏休みの宿題を参考にしながら、明治と言う時代、宮崎と言う地域、そして明治時代の教育制度などを踏まえ、当時の夏休みの過ごし方などについて論じた。				
チョウアンナ	日中文化における奇数「1」・偶数「2」の相違性の探究（下）		pp. 21-28	学術論文（紀要）
東海大学福岡短期大学紀要 第46号 中国語と日本語における音節の構造は、「一分為二」「合二為一」の陰陽五行思想に大いに影響されたと考える。陰陽五行思想は、「声母・韻母」「子音・母音」の名称にも及ぼしたのである。さらに、両国の音声構造は、陰陽の和合が見られたのである。中国語の音節の構造は、陰陽が分かれて対立しながら成り立っているのが特徴である。それに対して、日本語の音節構造には二つの音素を区分せず、一つの音または一つの音の表記に合一する傾向が見られる。さらに、中国語の音節の構造と異なるもっとも典型的な日本語の例は、すべて「開音節」である日本語				
北濱幹士	明治時代後期の尋常小学校における夏期休暇 一宮崎県の公文書資料と夏休みの宿題の事例を中心に			学会記録（一般発表）
九州レジャー・レクリエーション学会 宮崎県の公文書資料と明治時代後期に実際に使用された夏休みの宿題を参考にしながら、明治と言う時代、宮崎と言う地域、そして明治時代の教育制度などを踏まえ、当時の夏休みの過ごし方などについて言及した。また、この時代で使用されている「修行」と言う言葉と「レクリエーション」の関係について示唆した。				
岡本武志	ギプス固定に伴う速筋優位な筋特異的ユビキチンリガーゼ遺伝子発現の分子機構の解明			口頭発表（一般発表）
第67回 日本体力医学会大会 筋特異的E3遺伝子の発現は、転写因子FOXOやその転写活性を抑制するPGC-1 α によって調節される。本研究では、ギプス固定に伴う遅筋や速筋での筋萎縮の分子機構を解明する為にFOXOとPGC-1 α の発現動態について検討した。若齢マウスに3日間のギプス固定を行った。ヒラメ筋(SOL)、足底筋(PLA)を被検筋とし、FOXO3a、PGC-1 α のタンパク質発現量、更にFOXO3aのリン酸化についてウェスタンブロット法にて検討した。ギプス固定によってFOXO3aの発現量は、SOL(+161%)とPLA(+168%)				
北濱幹士	新たな観光資源の可能性 一宮崎県日之影町「TR列車の宿」を事例に		pp. 51-54	その他の文筆活動
東海大学福岡短期大学観光文化研究所所報 第16号 天災による偶然から観光資源の一つへと変化した日之影温泉駅構内に簡易宿泊施設「TR列車の宿」からあたらなる観光資源の可能性を探るものである。				
真下仁	初年次・教養教育の共同開発		pp. 27-34	その他の文筆活動
大学教育充実のための戦略的連携支援プログラム最終報告書 地域の人材育成に貢献する短期大学の役割と機能強化に向けた推進事業の中で、短期大学における初年次教育と教養教育の役割を研究し、それを本学のフレッシュマンゼミ等を通して実践的に試行した結果を報告するとともに、短期大学における初年次・教養教育のスタンダードの確立を模索する。				
宮内順・岩田千鶴子	スポーツイベントによる地域活性化の可能性		pp. 23-30	その他の文筆活動
東海大学福岡短期大学観光文化研究所所報 第15号 宗像観光協会と協力、スポーツイベントで訪れる旅行者を地域の観光を誘引するための課題を明らかにすることを目的に、実業団女子駅伝西日本大会の応援に訪れた観客を対象に旅行者動向調査を行った。前年に実施したラグビー観戦者との共通点を探ることにより、イベント絡みの観光誘致の可能性を論じた。アンケート結果では、道の駅や宗像大社以外の認知度が低く、宗像の魅力が来訪者にアピールされていないことが明らかになった。				
宮内順・有吉淳	携帯端末による地域情報提供の試みと課題		pp. 3-11	その他の文筆活動
東海大学福岡短期大学観光文化研究所所報 第15号 着地型観光の拡大とともに、携帯端末による観光情報の提供が目まぐるしく行われている。携帯端末では、事前情報ではなく、旅行中に情報を提供することが可能になり、旅行者行動に大きな影響を与えることが想定される。この報告は、宗像商工会の協力で、同商工会が実施している情報端末による地域活性化の試みである「よかもんクラブ」の課題についてまとめたもので、情報量の拡大や若い人向けの情報提供、アクセスを増やす工夫の必要が指摘されている。				

3) その他の社会活動

- a. 専任教職員による官公庁等学外機関、本学園の広報機関等への公的な発表、専門知識や学識経験等を生かした活動

<研究業績表の見方>

発表者・活動者	テーマ・タイトル
	発表・活動の場所もしくは取組名称
	概要

<研究業績内容>

宮川幹平	新しいIT環境とセキュリティ
福岡県宗像市市民講座 (ルックルック講座)	
新OS Windows8の機能について紹介・実演するとともに、遠隔操作(誤認逮捕)事件をテーマに、ネット時代において一般利用者がどのような点に注意するべきか、解説を行った。	
北濱幹士	英語に触れてみよう
福岡県宗像市市民講座 (ルックルック講座)	
英語を外国語としてではなく、日常的に使用している言葉として更に親しみが持てるよう、身体を動かしながら英単語に触れ、覚えられるように行った。尚、本講座は、宗像市の3つの小学校(自由ヶ丘、赤間、赤間西)の学童保育所で計7回行った。	
真下仁	パリの一日散歩の旅
福岡県宗像市市民講座 (ルックルック講座)	
パリの雰囲気を感じ出すモニュメントや美術館を、一日をかけてゆっくり散歩しながら、一つ一つ映像で体験する企画。その中で有名なルーブル美術館やオルセー美術館や、その中に展示されている絵画作品群を鑑賞する。	

- b. 専任教員による研究所・官公庁・民間等の学外機関から委嘱を受け、専門知識学識経験等を生かした公的活動

氏名	委嘱機関名	委嘱内容
岡本 武志	夢灯籠まつり実行委員会	夢灯籠まつり実行委員会委員
北濱 幹士	夢灯籠まつり実行委員会	夢灯籠まつり実行委員会委員
林 鍾大	福岡県立玄界高等学校(体育館)	講演(韓国の歴史、文化)
原田 慎吾	福岡県立宇美商業高等学校	情報処理講演
藤本 幸男	宗像市役所 経営企画部 経営企画課	宗像市総合計画審議会委員
藤本 幸男	宗像市教育委員会(宗像市市民協働・環境部郷土文化学習交流課)	宗像市郷土文化学習交流館協議会委員
真下 仁	宗像市	宗像市男女共同参画推進懇話会委員
宮川 幹平	宗像市	宗像市情報化推進会議委員
宮川 幹平	福岡県立筑豊高等学校	「ネットワークと情報モラルについて」の講演
八尋 剛規	福岡市教育センター	情報教育研究室講演

- c. 専任教員による学会等の運営に関する活動

氏名	学会名	委員名
赤井 ひさ子	アジア教育史学会	常任理事
神山 高行	日本英語表現学会	理事
藤本 幸男	日本国際観光学会	理事

- d. 専任教員による外部の大学への非常勤出講

氏名	委嘱機関名	委嘱内容
亀田 俊隆	美萩野保健衛生学院	非常勤講師 2012.9.20~2013.3.10 秋1コマ
佐竹 則昭	九州共立大学	非常勤講師 2012.4.1~2012.9.17 春2コマ
佐竹 則昭	西南学院大学	非常勤講師 2012.4.1~2013.3.31 通年1コマ
藤本 幸男	東洋大学	非常勤講師 2012.9.24~2013.3.31 秋1コマ
藤本 幸男	東京大学	非常勤講師 2013.2.21
八尋 剛規	福岡教育大学	非常勤講師 2012.10.1~2013.3.31 1科目集中講義

(2) 海外活動

専任教員による海外での活動（講演・調査・研究等）

氏名	目的	期間	国名
林 鍾大	韓国短期留学 A 引率	8月7日～8月21日	韓国
神山 高行	韓国短期留学 A 引率代行	8月17日～8月19日	韓国
ウェア ジーン	ハワイ短期留学引率	9月5日～9月18日	アメリカ
林 鍾大	韓国短期留学 B 引率	2月5日～2月22日	韓国
チョウ アンナ	中国短期留学引率	3月3日～3月16日	中国

(3) 科研費応募・採択状況

	応募件数	採択件数
研究分担者分	1（新規1）	1

1) 本学専任教員が研究代表者であるもの

2) 本学専任教員が研究分担者であるもの

研究課題 短期大学教育の質保証のための高校短大連携教育の在り方に関する調査研究
研究種目 挑戦的萌芽研究
研究分担者 神山 高行 教授
補助金額 45万円（平成24：15万円、同25：20万円、同26：10万円予定）

2. 研究のための条件

個人研究費は、研究の活性化および研究費の効率的運用のため、教員全員に配分される。

(1) 研究費

専任教員：20万円、特任教員：15万円

(2) 研究に係る経費

2012年度決算 研究経費

項目	情報処理学科	国際文化学科	合計
用品費	0	295,273	295,273
消耗品費	757,533	777,275	1,534,808
図書資料費	263,935	428,036	691,971
旅費交通費	148,485	183,658	332,143
印刷製本費	0	5,670	5,670
通信運搬費	11,380	0	11,380
修繕費	0	0	0
賃借費	0	0	0
諸会費	109,700	88,000	197,700
委託費	0	0	0
雑費	0	6,000	6,000
合計	1,291,033	1,783,912	3,074,945

